

## 第 6 回 地域密着型通所介護 運営推進会議

日時：R5 年 4 月 12 日（水） 10：00～11：00

会場：真和健康デイサービス 機能訓練室

参加者：

包括支援センター	北部いきいき支援センター	N 様
近隣店舗	M 接骨院	F 様（ご都合により欠席）
近隣住民		S 様
利用者様		O 様
自社	真和リハビリデイサービス	藤原 広大
	真和健康デイサービス	鈴木 忠利

### 真和グループの活動についての報告

#### ① 活動報告

##### 【真和健康デイサービスの特徴】

- ・完全個室対応の半日型デイサービスとなっています。  
ご利用者様の在宅生活・入浴のための身体機能を維持するため、ご自宅と同じ環境を作りやすい個室対応（可動式手すり全室完備）にて入浴サービスを提供しています。
- ・歩行困難な方も専用車椅子で入浴出来る機械浴にて入浴対応可能です。
- ・在籍人数 要介護 66 人（機械浴 15 人） 要支援 34 人

#### 個別機能訓練

- ・機能訓練指導員による可動域訓練や筋力トレーニングなどの指導
- ・希望者には鍼灸治療（450 円）を行い痛みの緩和治療を行っています。
- ・自立支援に向けて個室での入浴を行い、ご自宅での入浴に近い環境で行えるよう訓練を行っています。

#### 散髪サービス

- ・令和 3 年より、外出困難なご利用者様のために訪問理容（散髪・染髪）を月 1 回実施しております。

## 【前回開催後10月以降の変化について】

最近ではコロナも落ち着き、利用者数の増加、ケアマネージャー様や地域の住民の方からのお問い合わせも多くあり、地域の高齢者の在宅生活を支える社会インフラのひとつとして認知されつつあるのかと思う半年でした。

今後もサービスを通じ、地域の在宅生活の維持に寄与出来る事業所であればと思います。

### ② デイサービス利用者様の変化

O.M様 83歳 男性

週2回のご利用 一人暮らし

膝関節人工関節置換術後、膝が曲がりにくく自宅での入浴が困難となりデイサービスご利用されています。入浴を毎回楽しみにされ、スタッフやご利用者様とも会話を盛り上げ明るい雰囲気作りを行って頂いています。手術後から外出への不安が強く引きこもりがちになり筋力低下が目立ち、ご利用初期は浴槽からの立ち上がりが困難となり、介助を要していましたが、デイ内で積極的に四肢の筋力向上トレーニングに取り組むことで現在では手すりを使用してご自身で浴槽からの立ち上がり、跨ぎなど行うことが出来ています。また今まではご自分から声掛けされない方でしたが今ではここに来るのが楽しみだと毎回おっしゃられ、他のご利用者様のことを気に掛けるなどコミュニケーションも良好となっています。

Y.H.様 80歳 男性

週2回のご利用 奥様と二人暮らし

頰椎症により両上下肢の運動感覚障害があり車椅子での生活となり、それまでは妻の介助で自宅入浴可能だったがコロナで長期入院し、筋力低下が見られたためデイサービスにて機械浴での入浴となりました。下肢筋力の増強訓練とともに鍼灸施術も受けられ、日常生活でも立ち上がり動作や食事動作が以前よりもスムーズになったと実感されています。初期はほとんど見ているだけだった集団体操にも参加するようになりました。営業マンだったこともあり13歳上のご利用者様にも自分から積極的に話かけられて穏やかな雰囲気を作って頂いています。

K. H.様 94歳 女性

週2回のご利用 息子夫婦と同居

腰部脊柱管狭窄症による下肢の痺れと左大腿骨人工関節置換術を行っており、自宅での入浴に不安があるためデイサービスをご利用されています。退院直後は跨ぎ動作介助にて行っていましたが現在は見守りのみで自立して入浴されています。耳が遠くもともとコミュニケーションに自信がないようでしたが、近所に住むご利用者様や顔なじみのご利用者様に話かけられることが増えて会話を楽しまれています。しっかりと運動にも取り組まれているため筋力がつき、家族と外出する機会が増えています。

### ③ 真和グループの現在の取り組み

#### 【真和リハビリデイサービス】

5月1日で11周年を迎えます。

現在200名の利用者様にお越し頂いています。コロナも落ち着いてきたので、以前よりも声出しなどを増やし口腔ケアにも力を入れ始めました。

コロナ前のように活気に満ち溢れたデイサービスに戻せるように今後は取り組む予定です。

#### 【オレンジカフェ】

現在会場での運営は休止中。

木曜日に開催していましたが、コロナの状況、人員のこともあり再開の目途がたっていません。

土曜日に変更も検討中。再開時期は未定

開催を休止し過去の参加者様に対して、運動メニューの資料を配布してご自宅でも体力を維持できるように情報発信を行い、代替えて運営。

※現状、運動メニューなどの配布によるフィードバックが難しい状態であるため、諸条件をクリアでき次第再開に向かって動き出したい

#### 【「真和だより」を季刊として発行】

利用者様、ケアマネージャー様に配布予定

雰囲気や、取り組みなどを発信していきます。

※スタッフ紹介などを通じ、情報発信と共に利用者様・ケアマネ様により親しみを持っていただける媒体として発行していきたい。

#### 【デイ内でのコロナ対応】

4月から流行時よりは一部緩和した運営に変更しました。

マスク着用は継続し、利用者様全員に用紙を配布しお願いをしています。5月に第5類になったタイミングなどで今後の着用については検討します。

車内やデイ内での会話や消毒、道具を使い回すメニューの再開等も徐々に緩和し、利用者様どうしでよりコミュニケーションを楽しみながらご利用がいただけるようにします。

※多くのご利用者様がデイサービスにおけるお話を楽しみにされているため、安全面を考慮し、出来る限り緩和の方向に会社としては向かっていきたい。

#### 【レンタルスペース】スタジオ、ジム等

現在、8店舗のレンタルスペースを中村区内で運営しています。

子どもの教室（ダンス教室など）・地域住人や企業様の集会、サークル活動やセミナー開催場所  
パーソナルトレーナーの活動場所 など

地域の子どもたちから、高齢者まで幅広い年代の方に役立てていただいています。

コロナも落ち着いてきて、より多くの方にご利用いただいています。

※コロナの沈静化を迎え、地域住民の方が気軽にご利用できるように目指していきます。

④ 会議を経て、ご参加者様からのご意見

・北部いきいき支援センター 中島様

包括支援センターとしても、地域住民の皆さんのコミュニティを再生できるように今年度からお出かけマップの更新などよりコロナ以前の状態にすこしでも戻っていただけるように活動を行っております。

北部いきいきだより（年4回発行）など地域の方に対する情報提供は現在も行っている。

オレンジカフェなど協力できることは協力し、地域のコミュニティの再生が出来ればいい。

デイサービスなど介護施設は一度出かけていただければ、楽しいとわかるが最初の一步を踏み出してもらうことがケアマネージャーとしても難しい為、今後もその楽しいイメージが伝わるように施設様からの情報提供はありがたい。

・地域住民代表 S様

オレンジカフェなど地域住民が参加できるイベントの復活が待ち遠しい。

コロナ禍を受けて、近所の方とお話する機会が減ってしまったのでデイサービスなどがこうした場所を創ってくれると本当にありがたい。

・健康デイサービス御利用者様 代表 O様

デイサービスに通うようになって、日常の痛みなど機能訓練指導員が細かく対応してくれているので助かります。 今後も通えるように頑張ります。

デイサービスがお話を出来る場所として機能してくれていることが本当にありがたい。

民生委員をやっていた経験があり、包括支援センターの方がこんな風に施設の人と情報共有していると知らなかったためいい経験になった。